

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	商工部商業観光課	■担当係	商業係
■評価事業名称	きたかみ輝くビジネスプラン応援事業		
■事業開始年度	平成29年度		
■評価事業コード	060100 - 222	■会計区分	一般会計
■総合計画での位置づけ	■政策	03 ひと・技・資源を組合せ活気うまれるまちづくり	
	■基本施策	02 活気ある商工業と観光の振興	
	■施策	03 活気ある商工業の振興	
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)	■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの		
■法令等の名称			
■関連計画の名称	北上市版総合戦略		
■事業の目的と概要	企業の成長発展を図るため、市内の中小企業から、優れたビジネスプランを募集・選定し、クラウドファンディングを活用した資金調達を支援する。		

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成30年度事業計画	平成30年度事業量実績
01	きたかみ輝くビジネスプラン応援事業	市内中小企業	事業委託セミナー開催:3回 ビジネスプラン応募・選定ファンド組成支援事業者:1社 空き店舗活用補助金:1社	事業委託セミナー(個別相談)開催:3回 ビジネスプラン応募・選定ファンド組成支援事業者:0社 空き店舗活用補助金:0社

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	備考
直接事業費		101	1,940	328	
人件費		3,003	1,602	2,075	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト		3,104	3,542	2,403	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	27年度	28年度	29年度	30年度	指標の説明
01	クラウドファンディング支援件数			1件	0件	ファンド組成件数
02	ビジネスプラン応募件数			2件	1件	
03	セミナー開催			30人	6人	クラウドファンディングおよびビジネスプラン募集の説明

事務事業事後評価シート[平成30年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

■目標達成状況

- A. 順調
- B. 概ね順調
- C. 遅れている

達成状況の分析

セミナーの開催や個別相談の対応により新たな資金調達の見込みやチャレンジの後押しをした。応募件数1件のうち、採択は0件であった。また空き店舗改修補助に該当するプランもなかった。

問題点・課題等

支援制度として若干敷居が高い制度となっている。

1. 直接的な受益者の範囲

- 不特定多数に及ぶ
- 特定されるが多数に及ぶ
- 特定少数に限定される

2. 国・県・民間との競合関係の有無

- 類似の事業はない
- 類似の事業はあるが競合はない
- 類似の事業があり競合する

3. 事業廃止の影響・貢献度

- 事業の廃止により重大な問題が発生する
- 事業の廃止により何らかの問題が発生する
- 事業の廃止による問題は想定されない

4. 市民生活・企業活動への貢献度

- 市民生活・企業活動の維持に不可欠
- 市民生活・企業活動の維持に一定程度貢献している
- 市民生活・企業活動の維持への貢献度は低い

5. 事業廃止の影響を受ける受益者の割合

- 1. で選択した人の大多数(70%程度)
- 1. で選択した人の半分程度(50%程度)
- 1. で選択した人の少数(30%程度)

6. 事業へのニーズの変化

- ニーズが高まっている
- ニーズは変わらない
- ニーズが低下している又は合致しない

7. 施策の改善需要度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

8. 施策の優先度(市民意識調査)

- 順位が高い
- 順位が中程度
- 順位が低い

9. 他市町村に比較しての優位性

- 先進的またはユニークな事業である
- 他と同程度の事業である
- 遅れている事業である

10. 実施主体の代替性

- 民間委託等の拡充は難しい
- 民間委託等の拡充が十分に可能
- 全部委託や実施主体の移行が可能

11. 経済性・効率性の向上

- 今以上の効率化や改善は難しい
- 効率化や改善を図ることは十分に可能
- 効率化や改善の余地が大きい

■事業の見直し方策(評価項目2.4の補足説明含む)

セミナー参加状況およびビジネスプラン応募実績により、事業廃止。

■今後の方向性

- I. 拡充
- II. 継続
- III. 縮小
- IV. 廃止・休止
- V. 完了